

昭和 62 年度 (1987)  
個展を前提とした作品制作研究(4)  
第4回個展・沖縄大学市民ギャラリー in Naha

金城 満

1. 展覧会名:

沖縄大学市民ギャラリー第十五回企画・金城満個展

2. 趣旨:

150号2点と100号1点の大作を含めシリーズ「見えない音」16点、計19点を出品。  
沖縄大学が社会教育の一環として企画した展示会である。

3. 材料技法

キャンバス・和紙・混合技法

4. 展覧会場

沖縄大学市民ギャラリー

5. 展覧会期

1987年12月14日(月)～21日(月) ※8日間

6. 開館時間

11:00～19:00

7. 観覧料金

無料

8. 企画

沖縄大学市民ギャラリー運営委員会

## 9. 作品リスト

No.	作品名	サイズ (cm)	材 料	制作年月	備 考
54	シリーズ「見えない音」1	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
55	シリーズ「見えない音」2	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
56	シリーズ「見えない音」3	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
57	シリーズ「見えない音」4	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
58	シリーズ「見えない音」5	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
59	シリーズ「見えない音」6	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
60	シリーズ「見えない音」7	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
61	シリーズ「見えない音」8	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
62	シリーズ「見えない音」9	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
63	シリーズ「見えない音」10	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
64	シリーズ「見えない音」11	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
65	シリーズ「見えない音」12	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
66	シリーズ「見えない音」13	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
67	シリーズ「見えない音」14	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
68	シリーズ「見えない音」15	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
69	シリーズ「見えない音」16	41.5 x 28.5 cm	水彩	1987年	第4回個展
70	I can't	130.0 x 162.0 cm	油彩、テンペラ	1987年	第4回個展
71	ダウン・ビート	182.0 x 227.0 cm	油彩、テンペラ	1987年	第4回個展
72	スクランブルぶるぶる	182.0 x 227.0 cm	油彩、テンペラ	1987年	第4回個展
73	棄てられた四つの音	182.0 x 227.0 cm	油彩、テンペラ	1987年	同時期、 沖展賞 受賞
74	棄てられた四つの音2	112.0 x 145.5 cm	油彩、テンペラ	1987年	同時期

## 11. 関連事業

アーティストトーク

## 12. 考察（報道等資料）（p. 13）

沖縄タイムス昭和62年2月18日（同時期作品）

沖展賞受賞「棄てられた四つの音」

郵便はがき

〒902 那覇市国場717 電話番号(0988)32-7182

沖繩大学市民ギャラリー

〒902 那覇市国場717 電話番号(0988)32-7182

高知志小 寄袋中 国場十字路 沖繩大学 国場十字路

第十五回企画

し 案 内

金 城 清 展

と き 昭和六十二年十二月十四日(月)～二十一日(日)

と ころ 沖縄大学市民ギャラリー  
(沖縄大学構内、大学ビル一階)

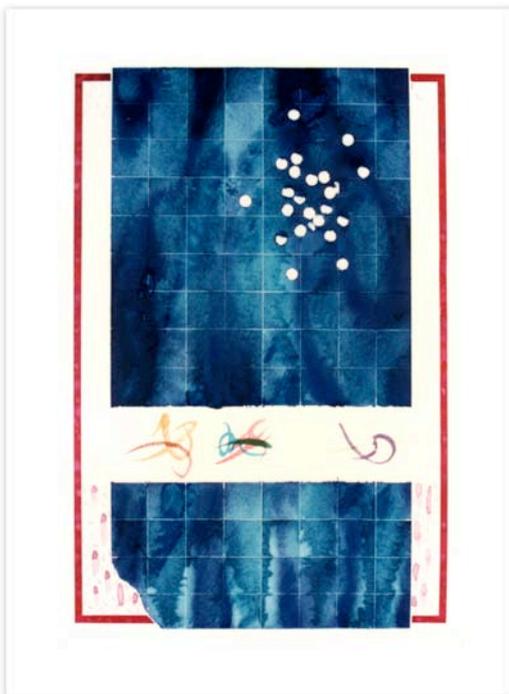
沖縄大学市民ギャラリー  
企画・運営委員会  
委員長 大嶺 哲雄

初日(12/14・月)は、午後7時よりオープニング  
パーティーを行いますので、ご出席ください。



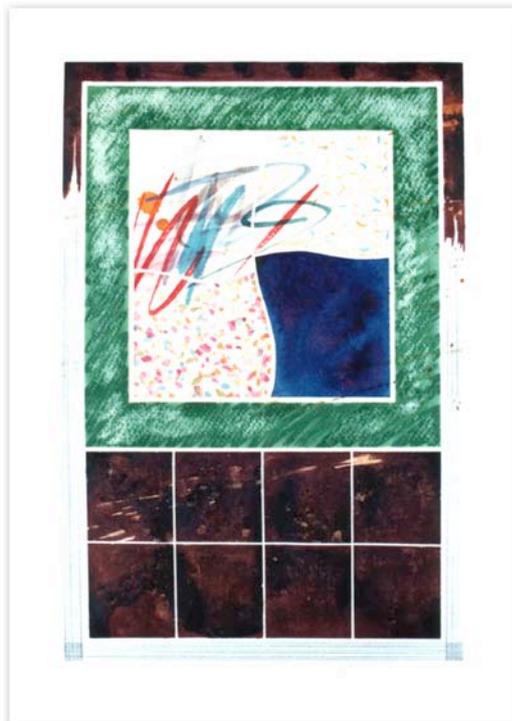
1 2  
3 4

シリーズ「見えない音」

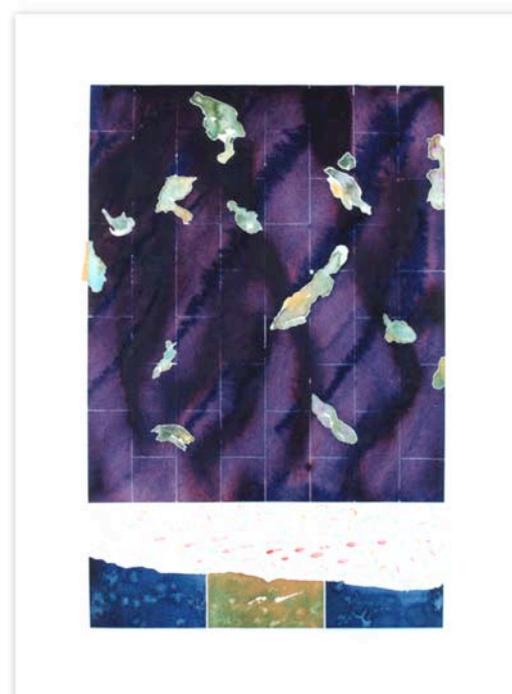


5 6  
7 8

シリーズ「見えない音」  
41.5x28.5 cm 1987年  
水彩



9 10  
11 12



シリーズ「見えない音」  
41.5x28.5 cm 1987年  
水彩



シリーズ「見えない音」  
41.5x28.5 cm 1987年  
水彩

13 14  
15 16



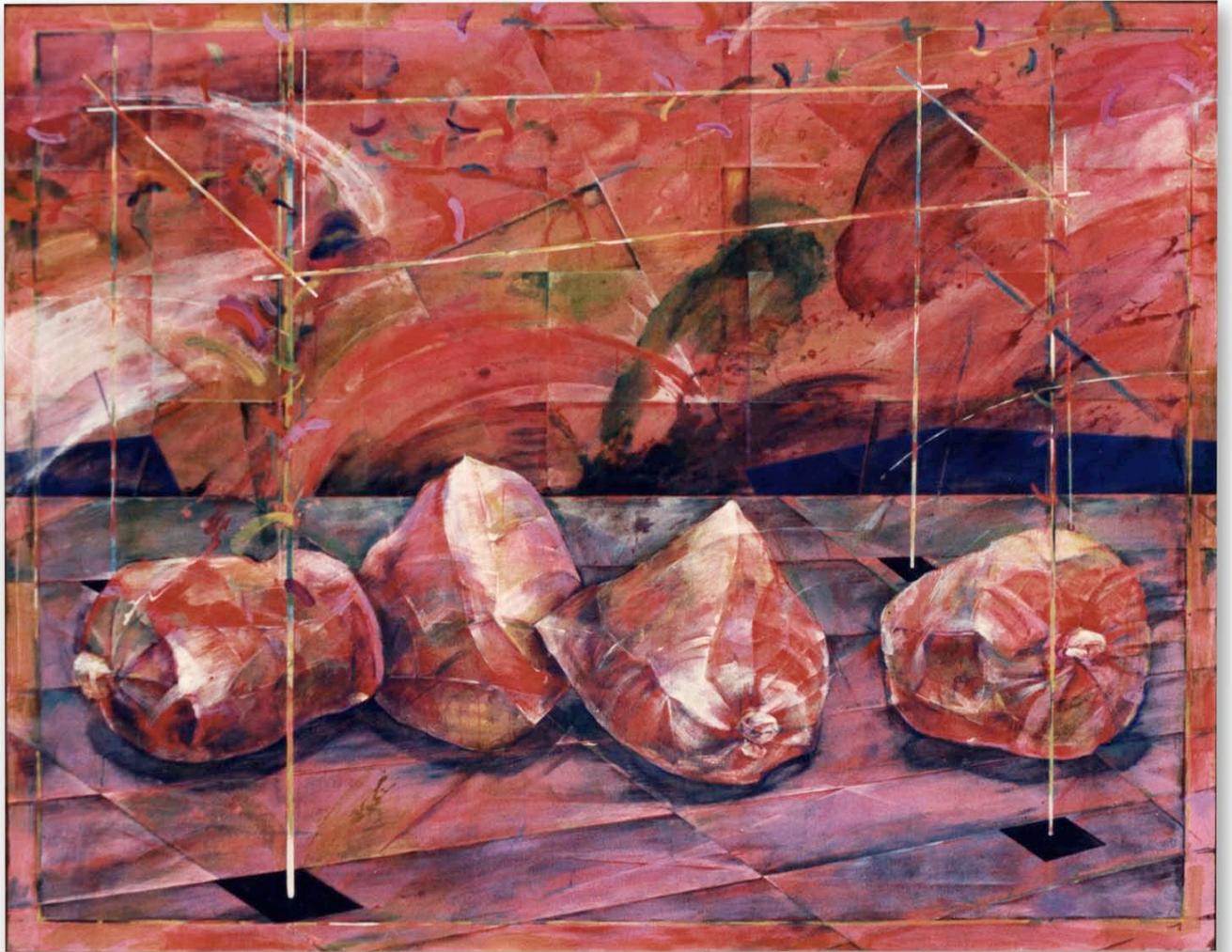
I CAN'T  
130.0x162.0 cm 1987年  
油彩、テンペラ



スクランブルぶるぶる  
182.0x227.0 cm 1987年  
油彩、テンペラ



ダウン・ビート  
182.0x227.0 cm 1987年  
油彩、テンペラ



棄てられた四つの音  
182.0x227.0 cm 1987年  
油彩、テンペラ (出品はせず)



棄てられた四つの音2

112.0x145.5 cm 1987年  
油彩、テンペラ (出品はせず)

# 沖縄タイムス

昭和62 (1987) 年02月18日

## 沖展入賞 八景決まる

第三十九回仲展の絵画部、彫刻部、新しく設けられた版画部の審査が十七日行われ、入賞入選者がそれぞれ決まった。沖展賞は絵画部で金城満さん、那覇市紫雲川一ノ二ノ五の「葉」が選ばれた。四つのは山城茂徳さん、豊台村徳志保一四〇七の「遊A・遊B」が選ばれた。彫刻部では三年連続で、沖展賞が佳作

がなかった。第二十九回仲展の絵画部、彫刻部、新しく設けられた版画部の審査が十七日行われ、入賞入選者がそれぞれ決まった。沖展賞は絵画部で金城満さん、那覇市紫雲川一ノ二ノ五の「葉」が選ばれた。四つのは山城茂徳さん、豊台村徳志保一四〇七の「遊A・遊B」が選ばれた。彫刻部では三年連続で、沖展賞が佳作

ノ一九八。かみちまきさん 十八歳だった。アサイン、写雄(那覇)、西平真雄(糸満)、(寫手納)、仲村清隆(名護)、  
 大城健(糸満)、与那覇大智(仲展)、豊里三智恵(高良)、  
 宮野、仲尾和子(宮野)、豊里三智恵(高良)、  
 海、安里幸七(本部)、宮内原千津子(那覇)、山田武  
 里三(北谷)、与那覇幸也(豊原)、中島イ子(那覇)、  
 比嘉良徳(石川)、高江洲盛  
 一(沖繩)、小那覇幸子(那覇)、  
 前田比呂也(仲展)、  
 桑江良健(宮野)、知念秀  
 幸(宮野)、原慶子(那覇)、  
 宮里真厚(浦添)、横井マ  
 子(名護)、平野長伴(那覇)、  
 大庭康宏(浦添)、屋崎京子(那覇)、  
 照野洋子(真志)、  
 親泊永徳(那覇)、大城四  
 郎(石川)、伊良部廣樹(沖  
 縄)

入賞者は次の通り。  
 絵画部(六十一人)▽桃原 龍(豊原)、宮里高輝(北谷)、ウ  
 一(沖繩)、小那覇幸子(那覇)、  
 前田比呂也(仲展)、  
 桑江良健(宮野)、知念秀  
 幸(宮野)、原慶子(那覇)、  
 宮里真厚(浦添)、横井マ  
 子(名護)、平野長伴(那覇)、  
 大庭康宏(浦添)、屋崎京子(那覇)、  
 照野洋子(真志)、  
 親泊永徳(那覇)、大城四  
 郎(石川)、伊良部廣樹(沖  
 縄)

### 進会賞賞 浦崎彦志 津波吉穂 瑞慶山昇

### 絵画 金城満

### 彫刻 豊里をじ

### 版画 山城茂徳 大城勝

ん、那覇市泉崎二ノ四ノ二。彫刻部は津波吉穂さん、  
 六、北村秀さん、豊台村字 五。版画部は山城茂徳さん、  
 大城四六四の四人選ばれ、女性が進出が著しい。彫刻部は宮野敷さん、沖繩市字泡瀬一六六、崎枝幹子さん(二年連続)、那覇市首里字豊町一十九点、彫刻千四点、版画

垣正一(那覇)、知久久夫那 ヅチ(中城)、夏吉賢昭(那覇)、  
 江田静江(宮野)、梅井美 喜友名朝市(沖繩)、仲本政 孝(浦添)、仲本政 孝(浦添)、上原殿(浦添)、  
 穂、大島雄文(那覇)、宮 長瀬まゆみ(那覇)、砂川恵 里(豊原)、比嘉英男(北 光(宮野)、当山武弘(宣 中城)、真栄城信(那覇)、野 波、波笠来宏(豊谷)、松田武弘

版画部(七人)平安盛廣樹(那覇)、関合秀男(那覇)、  
 比嘉良徳(沖繩)、伊軒光義(真志)、本中正巳(西原)、  
 玉城徳正(浦添)、三橋隆一(那覇)